

令和5年11月2日会議概要

第1 日時

令和5年11月2日（木）午前9時20分から午前11時45分までの間

第2 出席者

増田委員長、在田委員、池坊委員、森委員、森田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 議題

(1) 動画を活用した犯罪被害者支援の広報啓発について

警務部長から、社会全体で犯罪被害者等を支える気運の醸成を図るための取組として、11月25日からの犯罪被害者週間に先立ち、学校法人瓜生山学園の学生作成に係る動画を活用した広報啓発を実施する旨、報告があった。動画は、警察官による犯罪被害者等に関する講義を聴講した学生が作成したものであり、警察施設を始め、各自治体のロビーでの放映やYouTubeチャンネルでの配信等、幅広く広報する旨、説明があった。

委員長から、「動画は警察広報において重要なツールの一つであり、新しい取組として非常に効果的である。」旨、発言があった。

(2) 令和5年度京都府少年補導連絡協議会表彰式・研修会の実施について

生活安全部長から、多年にわたり少年の非行防止活動等に尽力し、多大な功労が認められる者に対し、11月4日、京都府警察本部長と京都府少年補導連絡協議会会長の連名による表彰を行い、あわせて少年課の担当幹部による研修会を実施する旨、報告があった。昭和59年の少年補導連絡協議会設立以降、多くの活動をする中、府内では現在15団体が同協議会に加盟し、団体に所属する少年補導委員等が少年補導パトロールや登下校時の見守り活動に力点をおいて活動を行っている旨、説明があった。

委員から、「夜間のパトロールやボランティアでご苦労なさっているので色々な形で顕彰の機会があればありがたい。」旨、委員長から、「ソーシャルキャピタルが低下していく中で意味のある仕組みである。このような活動をされている方を社会が大切にすることとは極めて重要だと思う。」旨、発言があった。

(3) 高校生と連携したサイバーかるたの制作について

生活安全部長から、京丹後警察署の地域課員が府民協働防犯ステーション活動の一環として、サイバーかるたを制作した旨、報告があった。京丹後署の駐在所に、「(自分の)子供にスマートフォンの使い方を教えたい」との相談が保護者から寄せられたことがきっかけで、地元高校生との協働によりサイバーかるたの制作を行うこととなった。サイバー企画課においても、本年5月に実施した大学生等によるアイデアコンテストでサイバーかるたが提案されており制作を検討していたことから、本取組を監修することとなったもので、10月12日に京丹後署管内の小学校において教職員参加の下、お披露目の会が行われた。かるたは、京丹後市内の小中学校23校に配布するほか、京丹後市のホームページに掲載する

等しており、今後は高齢者施設への配布等効果的な活用を検討しているもので、警察活動の中で、地域部門と生活安全部門の趣旨がうまくかみあった施策となった旨、説明があった。

委員から、「ユニークな絵で、SNSやメディアでもとりあげられやすい要素をもっている。京丹後だけではなく、全国に知っていただけるような取組になればと思うし、地域の集まりでも活用が進むと良い。」「スマートフォンを使い始める小学生にサイバーに対する認識を持ってもらう入口として役立つと思う。」旨、委員長から「駐在所への相談がきっかけで実現しているという仕組みがすばらしい。」旨、発言があった。

(4) 第40回京都府警察現場鑑識競技会の開催について

刑事部長から、令和5年11月9日、警察学校において、現場警察官の鑑識技能の向上、犯罪現場における証拠収集能力の向上を図ることを目的として「京都府警察現場鑑識競技会」を開催する旨、報告があった。

犯罪現場でいかに資料を集めて客観的証拠に基づく犯罪捜査を推進するかという上で、鑑識活動は大変重要であり、今後もこのような取組を通じて鑑識技能の向上に努めていく旨、説明があった。

委員長から、「現場鑑識は警察の捜査活動の最も基礎的な作業である。昨年の視察では現場の工夫が積み重なって鑑識活動が行われていることに感銘した。」旨、発言があった。

2 個別決裁

(1) 公安委員会宛て苦情について（受理1件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛の苦情等申出に関して、受理1件の報告があり、処理方針を決定した。

(2) 援助要求に関する規程改正について

公安委員会補佐室室長補佐から、警察法第60条に基づく援助要求等に関し、京都府公安委員会事務専決規程及び京都府公安委員会運営規則を一部改正する旨、説明があり、審議の上、決定した。

3 聴聞等

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、11件の行政処分を審議した。

4 個別報告

(1) 第3回京都府犯罪のない安心・安全なまちづくり計画検討委員会開催結果概要

警務部長から「第3回京都府犯罪のない安心・安全なまちづくり計画」に関し、検討委員会の開催結果について報告があった。

(2) 「京都平安策2024」の策定について

生活安全部長から、策定中の「京都平安策2024」のうち生活安全部関係の修正案について報告があった。

(3) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告

があつた。